

アマチュア演奏家 FP のひとりごと①
～意外に大きいクラシック音楽の市場規模～

ファイナンシャルプランナー 鈴木さや子

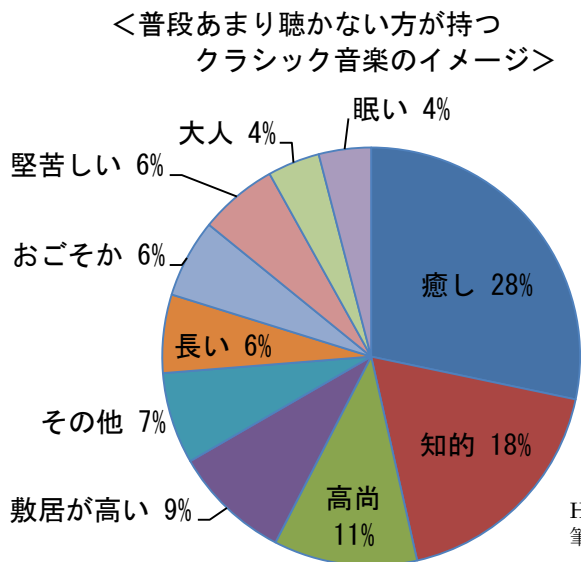
今月からコラムを執筆させていただくことになりました FP の鈴木さや子です。

趣味でオーケストラ活動を 26 年間続けてきた私は、もっとクラシック音楽が世の中に浸透することを強く望んでいます。ここ数年は、漫画「のだめカンタービレ」が 3,100 万部(全 25 巻の内 22 巻時点)の大ベストセラーになり、映画化、ドラマ化もされたことで、だいぶ認知度もアップしてきました。が、海外に比べてまだまだ日本では浸透してなさすぎる！

アマチュア演奏家 FP として、クラシック音楽にまつわるお金のお話を軽〜く書いていこうと思っていますので、コーヒーでも飲みながら、肩の力を抜いて気楽に読んでいただけるととっても嬉しいです。そして、少しでもクラシック音楽ファンが増えれば…もっと嬉しいです！

1. クラシック音楽のイメージ

「お堅い」イメージを持たれがちなクラシック。普段あまりクラシックを聴かない方には、どんなイメージを持たれているのでしょうか。



「敷居が高い」「長い」「堅苦しい」「眠い」といったマイナスイメージが全体の 25% も。「おごそか」「高尚」も入れると、実に 42% の人が「お堅い」イメージを持っているようです。反面「癒し」のイメージが最も多く 28% もあり、普段聴かずにマイナスイメージを持っている方も、結構癒されているのかも知れませんね。

HMV ジャパン調べ「クラシック音楽に関する意識調査」より
筆者作成 <http://www.hmv.co.jp/news/article/1004210080/>

やはり「お堅い」イメージのクラシック。日本ではまだその地位を確立できていないのでしょうか。私は、近年日本でも、ようやくクラシック音楽の浸透度が上がってきたのではと個人的に感じています。実際のところ、数字で見るとどのくらい市場に貢献しているのか見ていきましょう。

2. クラシック音楽の市場規模

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

ここ5年間のCDなどのオーディオレコードの新譜数を見てみましょう。

＜クラシックのオーディオレコード新譜数とその割合＞ (枚)

		2009	2008	2007	2006	2005
邦盤	全体	11,225	10,795	10,718	10,442	10,169
	クラシック	323	253	220	208	184
	割合	2.88%	2.34%	2.05%	1.99%	1.81%
洋盤	全体	7,435	8,650	9,305	8,759	7,716
	クラシック	1,669	1,819	1,969	1,754	1,823
	割合	22.45%	21.03%	21.16%	20.03%	23.63%
合計	全体	18,660	19,445	20,023	19,201	17,885
	クラシック	1,992	2,072	2,189	1,962	2,007
	割合	10.68%	10.66%	10.93%	10.22%	11.22%

日本レコード協会「2009年オーディオレコードジャンル別新譜数」より筆者作成

上の表のとおり、邦盤・洋盤合わせた総新譜数に占めるクラシックの割合は約10～11%で推移しています。2009年は、オーディオレコード総生産金額が約2,496億円という統計(※1)がありますので、クラシックは約250億円の市場規模ということになります(1枚の新譜の値段は一定と仮定)。

邦盤の推移を見ると、ここ5年で少しずつ新譜数も割合も増えており、クラシック音楽の人気の日本でも高まってきていることがわかりますね。

またコンサート市場においては、クラシックは全体の約2割弱を占め、その規模は約277億円(※2)。CDなどと合わせると約527億円の市場規模となります。実際にはこれに楽器や楽譜、音楽教育なども加わりますので、さらに多くのお金が動いていることとなります。

メディアでは華やかなポップスばかりが目立ちますが、クラシックが新譜の1割、コンサートの2割もシェアを占めているなんて、その市場規模が意外と大きいことに驚きます。

(※1) 日本レコード協会「2009年オーディオレコード総生産金額」より抜粋

(※2) 「ぴあライブ・エンタテインメント白書2009」より抜粋

最近、シンガーの平原綾香さんがショパンの名曲「別れの曲」に歌詞をつけたものを2月にリリースするというニュースが流れました。彼女は以前、にも、ホルスト作曲「惑星」の中の1曲「木星」に歌詞をつけた「ジュピター」を歌い大ヒットを記録しました。

伝統あるクラシック音楽に歌詞を付けることに賛否両論あったようですが、沢山の人がクラシック音楽に触れるきっかけとなったのは事実。一クラシックファンとしては、日本でもこうして色んな形で、もっとクラシック音楽が浸透していくことを期待しています。

＜今月のお気に入り曲＞
 バレエ音楽「くるみ割り人形」
 ／チャイコフスキー作曲
 今2人の娘たちの大のお気に入りの曲。「花のワルツ」は特に有名。元気になれる曲から可愛い曲まであり、クラシック入門者におすすめ♪

－コラムの無断転写・転載などを禁じます。－

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.